

市長メッセージ(陽性確認者の発生等について)

本日は、京丹後市内での陽性確認者を巡るご報告と、秋冬の本格的な観光シーズンを迎え、引き続きの生活上のご留意についてお願いをさせていただきたいと思っております。

まず、本日、新型コロナウイルス感染症に関し、京丹後市内でお一人陽性確認者が発生した旨、京都府からご連絡をいただきました。

まずは感染された方の一日も早いご回復を市民の皆さんと共に心から願うばかりです。併せて、現在、京都府丹後保健所によりご本人の必要な隔離と濃厚接触者などのフォローがなされており、本市として、引き続き、京都府と共に適切な対応に努めてまいります。

さて、本市にとって、いよいよ秋冬の本格的な観光シーズンを迎えたところです。

また、昨日には、菅総理も全国の陽性確認の状況ですが、拡大の兆しも見える旨ご発言されており、市民の皆様には、引き続き、普段の生活の中でより一層、感染予防をしっかり徹底をお願いいたしますと共に、本市として、本格的な秋冬観光シーズンを迎え、市民の皆さんの万全な感染予防の確保を第一に、同時に、安全、安心な観光の受け入れを丁寧・着実に進めていく、このことを確実に両立していくことを目的として、まちのルールであります新たな条例を、先般 10 月、市議会の御承認とともに定め、現在、必要な周知等の取り組みをスタートさせたところです。

観光客の皆様へのお願いを含め、市民、事業者など市内のみなんで安全で安心な生活と観光の両立を実現するための役割や努力の方向性・責務などを「観光のまちのルール」として定め、観光客の皆様、市民をあげてみなんで共有して、みなんで力を合わせて両立をしっかり実現するものです。

いずれにしましても、私たちとして大切なことは、どんな時期、どんな場合であっても、感染予防の重要性を常に自覚し行動する、感染予防を引き続き自ら普段の生活の中でしっかり徹底することです。

①社会的距離(できるだけ2m(最低1m))の確保、②マスクの着用、③こまめな手洗い、そして、3密(密集、密接、密着)の回避、です。

さらには、飲食時の大声を控えるなどの予防エチケット、行動にあたっての体調の判断、そして、とりわけ、高齢者や基礎疾患のある方への一層厳格な配慮は、徹

底的に行っていただきたい、と思います。

そして最後に、条例の中でもまちのルールとしてぜひともお願いしていることですが、心を込めて繰り返しお伝えいたしたいと思います。

というのも、もしこの先も含め、市内の方の感染がさらに確認されても、感染者の方またそのご家族、関係者を巡り、人権侵害になるようなこと、例えば、探し出し、誹謗、中傷、うわさ話などは、決して私たちとして行わない、ということです！想像したくもないですが、万々一にも地域でのお暮らしがしずらくなったり、精神的に追い詰められたり、なんてことは絶対に避けなければなりません。

むしろ、感染者の健康回復をご一緒に応援していただき、行政としても全力でこのことを守り、ご支援をまいります。

いずれにしても、今後とも大切なことはなにより、感染予防の徹底です。市民全体で感染予防対策に取り組み、一丸となってこの難局を乗り越えましょう！

令和2年11月7日

京丹後市長 中山 泰